

学位論文発表会

海産魚の種苗生産過程に発生するウイルス性 神経壊死症の防除に関する研究

発表者：西岡豊弘（国立研究開発法人 水産研究・
教育機構 増養殖研究所）

日時：平成29年1月30日（月）14時00分－15時00分

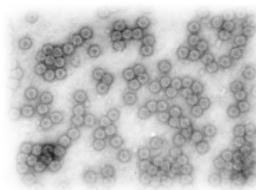
場所：生物生産学部 C316

ベータノダウイルス（ssRNAウイルス）を原因とするウイルス性神経壊死症（VNN）は、魚類の種苗生産における最大の脅威となっている。

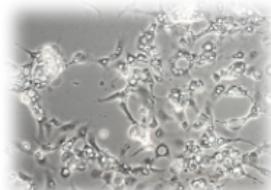
本研究は、栽培漁業や養殖業で注目されるアカアマダイやクロマグロなどの新規対象種に頻発するVNNについて、その感染源が養成親魚および野生魚であることを明らかにするとともに、増養殖現場に応用可能な防除対策法を検討したものである。



アカアマダイVNN罹病魚



原因ウイルス
(RGNNV)



CPE
(E-11細胞)

問い合わせ先：中井 敏博（水族病理学研究室 内線 7947）

e-mail: nakaitt@hiroshima-u.ac.jp

*本学位論文発表会は生物圏の共同セミナーになります。